

# 篋取神社 岡山県神社庁 神社検索システム

## 由緒

当社の創建年代は不詳であるが、伝説によれば往古連島は都羅之郷と称し一孤島であり、第40代天武天皇の御代にあった壬申の乱の頃、鎮座地前面の海上に篋の御神紋が顕れた事に因り、篋取大権現と称した。

また、江戸時代の宝暦年間におては、当地七浦の総鎮守として信仰の中心となり、靈験著しく神恩に浴する者遠近に及び殊に成羽藩主山崎主\*之助並に地方権勢家の崇敬厚く、75社の御眷族（神使）を俗謡にまで唱へられ、尊信する人は遠近に及び靈徳顕著となった。

神社は隆昌を極め、境内は広大で社殿もまた稀有な宮造りと県下一の廻廊を左右に巡らし、境内境外には桜、楓、ツツジが数百本植栽されている。四季の眺めは変化があり、又絵馬殿からの眺めは水島灘の風光並びに水島工業地帯の展望台として信仰と観光を兼ねた県下稀に見る神社である。

（注）文中の\*は、「衣」偏に「ソ」をしてその下に「兄」である。

前の写真へ次

## 基本情報

神社コード 02042

神社名 篋取神社（ヘラトリジンジャ）

通称名

旧社格 無格社

鎮座地 〒712-8001 倉敷市連島町西之浦3184

電話番号 086-444-8223

FAX番号 086-448-0980

駐車場 有 30台

御祭神 大綿津見神, 豊玉姫命, 玉依姫命

御神徳 火難除け, 盗難除け

主な祭典 4月第1又は第2日曜日: 桜祭り  
1月6日: 寒入り大祭  
旧暦6月15日: 夏大祭

宮司宅電話 086-444-8223

URL

e-mail

特記事項 寒入り大祭の日に参詣すれば1年間火事盗難にあわないと伝えられている。

氏子地域

交通アクセス

籠取神社バス停から約500m

## 神事一覧

御田植	祭礼日時: 5月頃	文化財指定: 無	<a href="#">神事詳細</a>
寒入大祭	祭礼日時: 毎年1月6日	文化財指定: なし	<a href="#">神事詳細</a>
夏越祓	祭礼日時: 七月下旬から八月上旬あたりの金曜日	文化財指定: 無	<a href="#">神事詳細</a>
なんまいだ	祭礼日時: 6月下旬ごろ	文化財指定: なし	<a href="#">神事詳細</a>

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho